ヨーロッパで活躍する卒業生と学生の交流会開催報告

2022 年 11 月 26 日、学生団体ゲルネ/東京大学卒業生部門主催、英国赤門学友会、欧州フランス赤門会、フランクフルト赤門会、デュッセルドルフ赤門会協力の下、学生と卒業生とのオンライン交流会を開催しました。
英国、フランス、ドイツで働く多様な経歴の卒業生が、ヨーロッパへの留学や就労に関心のある学生に様々な角度からアドバイスを与えるなどして交流を行いました。卒業生側は 19 名、学生側は 23 名が参加しました。運営には今年 5 月に同様のイベントを主催した桑港赤門会会長佐藤公一氏と学生団体ゲルネの宇井淳一郎氏、東京大学卒業生部門が携わりました。
卒業生の専門分野と学生の興味、関心に応じてマッチングを行い、科学、研究、銀行、政府、女性、英国、フランス、ドイツなどのブレークアウトルームセッション（30 分）を三回実施しました。
参加学生の満足度は 10 点満点中 8.7 と極めて高く、ほとんどの学生が以下のような好意的なコメントを寄せていました。
・このように多くの海外で活動している東大の卒業生と実際に話せる機会は滅多に無いもので、かつ少人数で話せたため自分の方向性に合ったことを聞けて充実していたと感じた。
・学生に対して卒業生の数が多く、自由に自分の聞きたいことを聞くことができ、また複数の、全く異なったキャリアの卒業生とお話しできた。
・少人数でお話ができ、時間もちょうどいい長さと感じた。また、希望をもとにグループ分けをしてくださったことがよかった。
・ネットで調べるだけでは分からない現地の情報やキャリアの参考になるような経験のお話が聞けたし、今後も続くようなネットワーキングを作るきっかけになった。

今後も同種の企画を他の地域で実施することを検討しています。